

そつぎょうしき  
第67回 卒業式

2016年3月11日(金)  
午前 10時 開式

大阪市立住吉中学校

しきしだい  
式次第

- |   |   |
|---|---|
| 1. 開式のことば<br><small>かいしき</small>            | 6. 在校生のことば<br><small>ざいこうせい</small>   |
| 2. 国歌、校歌 斉唱<br><small>こっか こうか せいしょう</small> | 7. 卒業生のことば<br><small>そつぎょうせい</small>  |
| 3. 卒業証書授与<br><small>そつぎょうしょうしょじゅよ</small>   | 8. 卒業生の歌<br><small>そつぎょうせい うた</small><br>歌「旅立ちの日に…」<br><small>うたたびだ ひ</small> |
| 4. 学校長のことば<br><small>がっこうちょう</small>        | 9. 「蛍の光」 斉唱<br><small>ほたる ひかり せいしょう</small>                                   |
| 5. PTA会長の<br><small>かいちょう</small><br>ことば    | 10. 閉式のことば<br><small>へいしき</small>   |

第67回 <sup>そつぎょうしゃすう</sup> 卒業者数

男63名      女50名      計113名

<sup>ほんこうそつぎょうしゃるいけい</sup>  
本校卒業者累計

25038名

おおさかしりつすみよしちゅうがっこうか  
大阪市立住吉中学校歌

ゆかりも<sup>ふか</sup>深き<sup>すみよし</sup>住吉の  
丘<sup>おか</sup>辺<sup>べ</sup>にたてる<sup>まなびや</sup>学舎に  
あつ<sup>ちしお</sup>熱き血潮をたぎらせて  
集<sup>つど</sup>える<sup>とも</sup>友よ睦<sup>むつ</sup>びてゆかん  
あ<sup>われら</sup>あ我等の<sup>すみよし</sup> 住吉<sup>ちゅうがっこう</sup>中学校

ほたる ひかり  
蛍の光

ほたる<sup>ひかり</sup>の<sup>まど</sup>光<sup>ゆき</sup> 窓<sup>と</sup>の雪  
ふみ<sup>つきひ</sup>文よむ月日 かさね<sup>と</sup>つつ  
いつしか年<sup>とし</sup>も すぎ<sup>と</sup>の戸<sup>わ</sup>を  
あ<sup>わか</sup>明けてぞ けさは別<sup>ゆ</sup>れ行く

## 旅立ちの日に…

桜舞う4月の教室で  
波打つ胸をはずませながら  
出会った永遠の仲間達  
あどけない手交わしたね  
あの日かけまわった校庭  
笑顔によく映えた光る汗  
時に素直になるの嫌って  
ぶつかり合ってケンカもしたね  
放課後行った常連の店  
いつもの駄菓子屋 忘れてないよ  
指切りをして交わした約束  
みんなきらめく陽だまりの粒

いつのまにか時は流れ  
もう今日は卒業の日  
人はいつか旅立つもの だけど  
いつの日にか またどこかで  
会える気がするからね  
輝く日々を忘れないで

もう開けない教室のドア  
向かい合えない机も椅子も  
週末にはよく遊んだね  
時に夢中な恋も知って  
絶えぬおしゃべり 怒られた朝  
泣いたあの日も 覚えているよ  
あなたがくれた 冷めぬこの熱は  
私の胸で息づいている

今始まる 希望の道  
今日までありがとうね  
思い出の校舎と別れを告げ  
今新たな 扉開き  
はるかな年月経て  
つぼみから花咲かせよう  
耳元で聞こえる別れの歌を  
溢れ出す涙こらえて  
旅立ちを決めた仲間たちには  
はかない調べが降り積もる

いつのまにか 時は流れ  
もう今日は卒業の日  
人はいつか旅立つもの だけど  
いつの日にか またどこかで  
会える気がするからね  
輝く日々を忘れないで

今始まる 希望の道  
今日までありがとうね  
思い出の校舎と別れを告げ  
今新たな扉開き  
はるかな年月経て  
つぼみから花咲かせよう  
つぼみから花咲かせよう